

評価の「組み合わせ」で実現する

整形リハベストアプローチ

全2回

～隠れた原因を攻めて実現する回復の最短ルート～



会場：インターネット生中継セミナー

講師：木藤 伸宏 先生(広島国際大学)

対象：PT・OT・ST・看護師(左記以外でも受講可)

受講料：各1回 会員 9,800 円(税込) 一般 12,800 円(税込)

見逃し受講期間2週間あり

今、会員になると
年会費 4,900 円が無料
実質 7,900 円 割引!

講座コード
X-163



ありきたりな評価で、
真の問題を見抜けたら大間違い



ちゃんと評価してリハビリを実施しているのに「あまり良くなっていないかも…」と悩んでいませんか？それ、広い視点から障害を診る、“多角的”な臨床眼が足りないのかも。このコースでは、症状の「組み合わせ」から、機能障害の本質を見抜く方法を徹底解説。どこにアプローチをすべきか、多角的な臨床思考から見破るすべを学びます。「的確な評価から、いつもベストアプローチしたい！」そんな願いを叶える夢の講座、いよいよ開講です。

これぞプロの臨床眼!

多角的な視点で核心を突く超臨床的アプローチを身につけよう

「筋力低下 × ROM制限」「疼痛 × 代償動作」編

2026年
1/18(日)
10:00
16:00

- ・組み合わせが重要な理由はココ! 複数ある症状からアプローチすべき問題点を見抜く方法
- ・ROM制限と筋力低下の“相互関係”を読み解く! 拘縮を攻めて筋出力をグンと上げる技
- ・異常動作の原因を深読み! ROM制限と筋力低下どちらの影響が大きい見抜く評価のコツ
- ・変形性股関節症の屈曲-内旋制限へのアプローチが筋出力を変える!
- ・肩関節周囲炎の回復期における“再学習”と“再構築”のアプローチ
～習慣化した代償動作からの脱却と運動再教育の工夫～ ほか



「筋緊張亢進 × 疼痛」「しびれ × バランス障害」編

2026年
2/14(土)
10:00
16:00

- ・慢性腰痛の筋スパズム-“ほぐす前に見るべき”姿勢と動作のクセ
- ・筋の硬さと痛みをどう改善する? 筋緊張亢進と“防御性収縮”の見極め方と介入の使い分け
- ・脊髄症における感覚障害とバランス障害の“見えない関係”
- ・脊柱管狭窄症における Hip-Spine Syndrome 股関節から攻める症状改善の極意
- ・しびれによるバランス障害にはこう介入! 足底識別と視覚代償を活用したアプローチ

※上記各1講座の受講で離床アドバイザー取得コースの理論1単位・学会認定資格更新10ポイントを取得することができます

受講方法

① ホームページよりオンライン登録

日本離床学会

検索

お問い合わせ・お申込先



臨床を元気に! 日本離床学会

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-12 プラールビル2F

